MASPRO

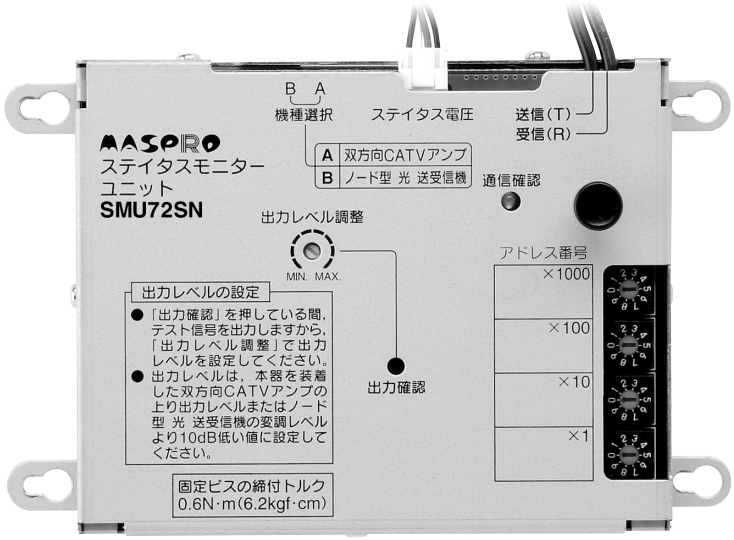
CATV ステイタスモニター ユニット

取扱説明書

STATUS MONITOR UNIT
送信周波数 23.75MHz
受信周波数 74.25MHz

SMU72SN

双方向CATVアンプまたはノード型 光 送受信機に取付けて，CATVセンターで監視・制御できるようにするステイタスモニターユニットです。



停電作動の監視が可能な無停電 電源供給器

MPS603 CD2，MPS603SFT，MPS605SFT，MPS605SFT2，MPS605T2，MPS605E，MPS605E2，MPS615ACS，MPS615SFT

取付け可能な双方向CATVアンプまたはノード型 光 送受信機については，本社工事営業部までお問合わせください。

MASter of PROduction 生産の覇者

大規模共同受信に対応する機能

通信状態を監視

CATVセンターで，双方向CATVアンプやノード型 光 送受信機の通信状態が監視できますから，機器の異常で不通になった場合，その場所を特定することができます。

上りゲート開閉制御（双方向CATVアンプ）

双方向CATVアンプに本器を取付けることによって，上りゲートの開閉制御を，CATVセンターで行うことができますから，上り回線の流合雑音を最小限に抑えることができます。

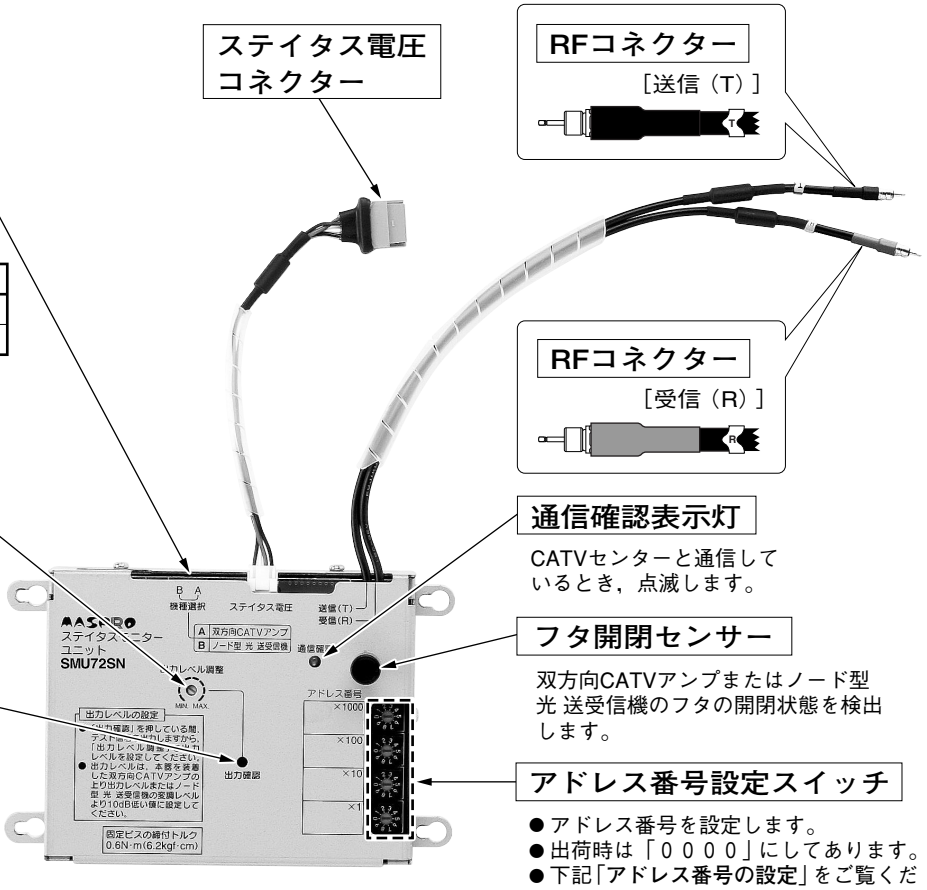
無停電 電源供給器の停電作動の監視

（ノード型 光 送受信機）

ノード型 光 送受信機に本器を取付けて，無停電 電源供給器のインバーター作動監視端子と接続することによって， 停電作動をCATVセンターで監視できますから，商用電源の停止した場所を簡単に特定できます。

マルチメディアの MASPRO ＝マスプロ電工＝

各部の名称と機種



スイッチ	機種
A	双方向CATVアンプ
B	ノード型 光 送受信機

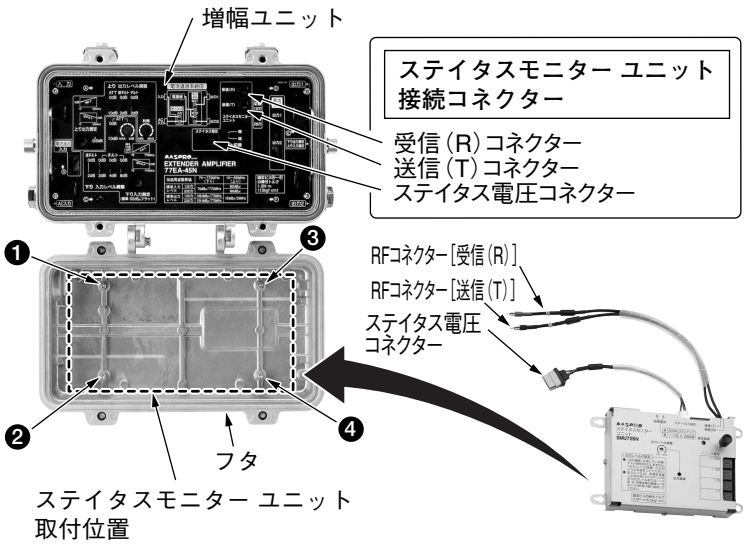
ステイタスモニター ユニットの取付け

① **SMU72SN**を双方向CATVアンプまたはノード型光 送受信機のフタに取付け，固定ビス❶·❷·❸·❹を締付けます。
締付トルク［0.6 N・m（6.2kgf・cm）］

②「ステイタス電圧コネクター」を双方向CATVアンプまたはノード型 光 送受信機の「ステイタスモニター ユニット（ステイタス電圧 コネクター）」に接続します。

③ RFコネクター［受信（R）］，RFコネクター［送信（T）］を双方向CATVアンプまたはノード型 光 送受信機の「ステイタスモニター ユニット［受信（R）］」，「ステイタスモニター ユニット接続コネクター［送信（T）］」に接続します。

77EA-45Nの場合



アドレス番号の設定

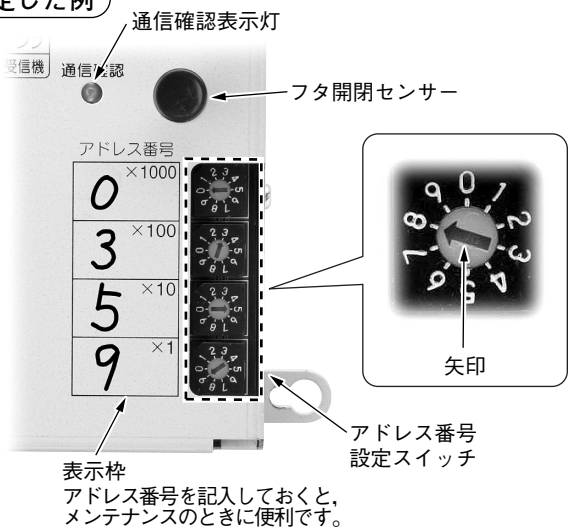
① **SMU72SN**を取付けた後，調整用ドライバーで「アドレス番号設定スイッチ」を回して，「矢印」を設定する番号に合わせます。
（アドレス番号は，0001～9999の番号を設定できます。）

② フタ開閉センサーを押すと，アドレスが本器に設定され，「通信確認表示灯」が点滅します。

ご注意

「アドレス番号設定スイッチ」の「矢印」を設定する番号に正しく合わせてください。正しく合わせないと，フタ開閉センサーを押しても，アドレスが設定されず，「通信確認表示灯」が点滅しません。

0359に設定した例



出力レベルの設定

ご注意

出力レベルを設定するときは，調整用ドライバーを使用してください。
無理に回すと，こわれることがあります。

双方向CATVアンプの場合

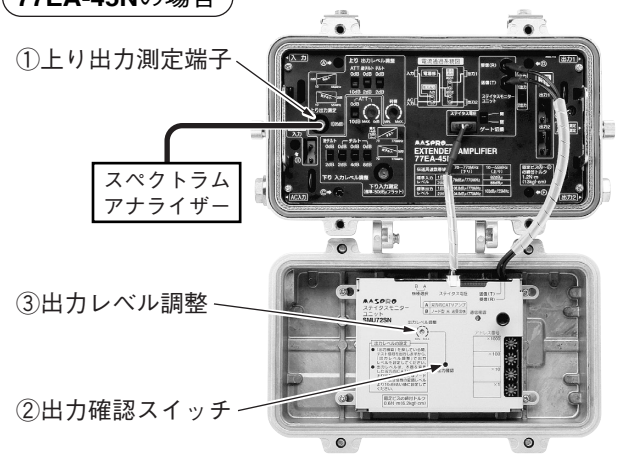
① スペクトラムアナライザーを双方向CATVアンプの上り出力測定端子に接続します。

② **SMU72SN**の「出力確認スイッチ」を押し，テスト信号を出力して，23.75MHzのレベルを測定します。

③ **SMU72SN**の「出力レベル調整」を調整用ドライバーで回して，双方向CATVアンプの上り出力レベルより10dB低い値に調整します。

詳しくは，双方向CATVアンプの取扱説明書の「**標準入・出力レベル表**」をご覧ください。

77EA-45Nの場合



ノード型 光 送受信機の場合

ノード型 光 送受信機の上り(10～55MHz)入力レベルが，正しく調整されていることを確認してください。

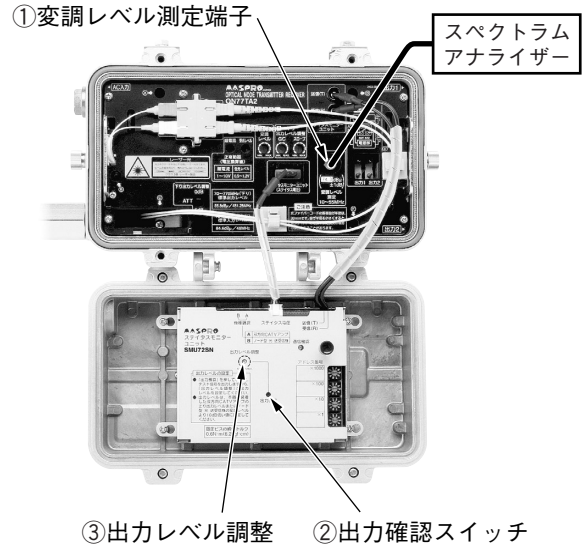
① スペクトラムアナライザーをノード型 光 送受信機の「変調レベル測定端子」に接続します。

② **SMU72SN**の「出力確認スイッチ」を押し，テスト信号を出力して，23.75MHzのレベルを測定します。

③ **SMU72SN**の「出力レベル調整」を調整用ドライバーで回して，ノード型 光 送受信機の変調レベルより10dB低い値に調整します。

詳しくは，ノード型 光 送受信機の取扱説明書の「**上り(10～55MHz)変調レベルの調整**」をご覧ください。

ON77TA2の場合



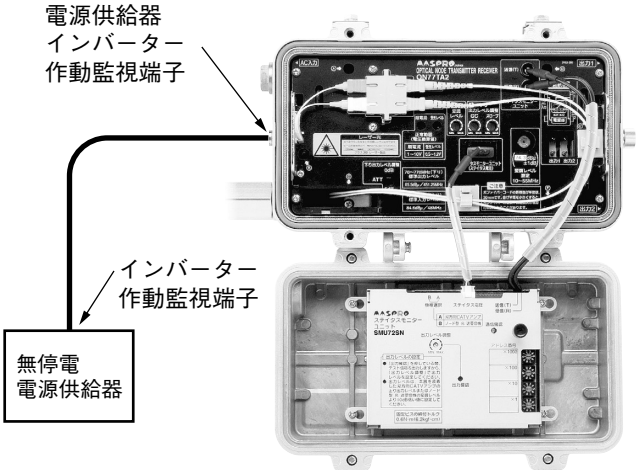
電源供給器との接続

無停電 電源供給器側の接続は，電源供給器の取扱説明書をご覧ください。

本器をノード型 光 送受信機に取付けた場合，無停電 電源供給器の停電作動を監視できます。

ノード型 光 送受信機の「電源供給器インバーター作動監視端子」と無停電 電源供給器の「インバーター作動監視端子」を接続します。

ON77TA2の場合



正しく使用していただくために

ステイタスモニターが正常に作動しないときは，次のチェックをしてください。

- **アドレス番号は，正しいですか。**
  アドレス番号設定スイッチのチェック
- **アドレス番号を合わせた後，通電またはフタを閉じましたか。**
  「通信確認表示灯」が点滅しているかチェック
- **機種の選択は，正しいですか。**
  機種選択スイッチのチェック
- **前段の双方向CATVアンプからステイタスモニターセンター装置までの上りゲート設定は，正しいですか。**
  ステイタスモニターの上り回線に使用しているゲートが「開」になっているかチェック
- **ステイタスモニターセンターモデムの入力レベルは，適正ですか。**
- **ステイタスモニターユニットの出力レベルは，適正ですか。**
  双方向CATVアンプの上り出力レベルまたはノード型光 送受信機の変調レベルより10dB低い値に設定してありますか。
- **RFコネクターの[受信(R)]と，[送信(T)]は，正しく接続してありますか。**
  RFコネクターの(R)，(T)の表示と双方向CATVアンプまたはノード型 光 送受信機の[受信(R)]，[送信(T)]が合っていることをチェック
- **RFコネクター，ステイタス電圧コネクターは，正しく挿入してありますか。**
  コネクターを抜差ししてチェック

以上の方法でもトラブルが解決できない場合，お近くの当社支店・営業所または本社工事営業部までお問合わせください。

規格表

MASPRO

項目	規格
送信周波数	23.75MHz（占有帯域幅 ± 250kHz）
受信周波数	74.25MHz
変調方式	FSK（受信）／ PSK（送信）
データ伝送速度	9600bps
搬送波 ON・OFF 比	50dB 以上
最大出力レベル	90dBμ
出力レベル調整範囲	0 ～㊀14dB 以上（連続可変）
入力レベル範囲	40 ～ 60dBμ
スプリアス	㊀50dB 以下　※1 （**SMU72SN** の出力レベルが 90dBμ のとき，10～55MHz，70～771.25MHz の帯域において）
電源供給器用端子入・出力形式	無電圧接点入力　※2 （出力電圧 DC5 ± 0.25V，電流 13mA 最大）
電源	DC24V
外観寸法	150（H）× 101（W）× 43（D）mm
質量（重量）	約 350g

※1　ステイタスモニター ユニットを取付けた双方向 CATV アンプまたはノード型 光 送受信機を含む出力特性です。
※2　無停電 電源供給器のインバーター作動監視方式は，外部電源方式（商用電源時：オープン，インバーター作動時：ショート）となります。

監視･制御項目

項目		機種選択スイッチ A	機種選択スイッチ B
2値監視	停電作動状態		○
	上りゲート状態　開 / 閉	○	
	受光レベル低下検知		○
	フタ　開 / 閉	○	○
制御	上りゲート　開 / 閉	○	

マスプロの規格表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

MASter of PROduction
生産の覇者

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディアの
＝マスプロ電工＝

本社 〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町
技術相談　TEL名古屋（052）805-3366
受付時間（土 日 祝日、当社休業日を除く）
9～12時、13～17時
インターネットホームページ　www.maspro.co.jp
技術相談以外は，お近くの支店・営業所にお問合わせください。

支店・営業所

沖　縄	(098) 854-2768	岡　山	(086) 252-5800	豊　橋	(0532) 33-1500	前　橋	(027) 263-3767
鹿児島	(099) 812-1200	松　山	(089) 973-5656	静　岡	(054) 283-2220	水　戸	(029) 248-3870
宮　崎	(0985) 25-3877	高　知	(088) 882-0991	松　本	(0263) 57-4625	宇都宮	(028) 660-5008
熊　本	(096) 381-7626	高　松	(087) 865-3666	福　井	(0776) 23-8153	郡　山	(024) 952-0095
長　崎	(095) 864-6001	姫　路	(079) 234-6669	金　沢	(076) 249-5301	仙　台	(022) 786-5060
福　岡㈱	(092) 551-1711	神　戸	(078) 231-6111	新　潟	(025) 287-3155	盛　岡	(019) 641-1500
北九州	(093) 941-4026	大　阪㈱	(06) 6635-2222	横　浜	(045) 784-1422	秋　田	(018) 862-7523
下　関	(0832) 55-1130	京　都	(075) 646-3800	渋　谷㈱	(03) 3409-5505	青　森	(017) 742-4227
広　島	(082) 230-2351	津	(059) 234-0261	青　戸	(03) 3695-1811	札　幌	(011) 782-0711
松　江	(0852) 21-5341	岐　阜	(058) 275-0805	八王子	(042) 637-1699	釧　路	(0154) 23-8466
		名古屋㈱	(052) 802-2233	千　葉	(043) 232-5335	旭　川	(0166) 25-3111
				さいたま	(048) 663-8000	北　見	(0157) 36-6606

SEP., 2006
2K55-710
B-412-4710-1L